

【 アジアU22ハンドボール選手権 】

2019年7月14日～7月21日 香港・九龍

試合結果報告 7月21日 (日)

JAPAN	vs	韓国
8	1st	13
16	2nd	9
	ex	
	ex	
24	TOTAL	22

個人得点

No.	NAME	1st	2nd	ex	ex	TOTAL
1	榎 和奏					0
2	松倉 みのり	1				1
3	切通 夢					0
4	前田 みのり		2			2
5	秋山 静香					0
6	吉岡 紗耶					0
7	安達 晴香					0
8	川上 真愛		1			1
9	相澤 菜月	3	4			7
10	吉留 有紀		1			1
11	南 夏津美					0
12	舟久保 朱音					0
13	中山 佳穂	3	8			11
14	岸本 晴日					0
15	辻野 桃佳					0
16	尾辻 素乃子	1				1
TOTAL		8	16	0	0	24

戦況

<p>全勝同士の対決となった韓国との最終戦。速攻での先制点を許し、その次の速攻でも7mスローを与えてしまい、追いかける立ち上がりとなる。速攻で追いつきたいところだが、韓国の戻りも早く、得点に結び付けられない。</p> <p>相手にペースを掴まれ、セットに持ち込まれると、センターにスタンディングを打ち込まれて差を詰めることができない。セット攻撃の時間が長くなり、相手GKの好セーブにも阻まれ、ジリジリと差を広げられてしまい、8-13と5点ビハインドで前半を折り返す。</p>
<p>後半早々に、吉留がインターセプトで速攻を決めると、中山のミドルで11-14。その後も尾辻、相澤が続けて7mスローを獲得、中山がカットインを決め、14-15と1点差に詰め寄る。ここで韓国がタイムアウト。</p> <p>直後、センターのカットインを許すが、相澤のカットイン、前田のポストで追いつき、一気に緊張が高まる。後半20分、18-18の同点から、中山が意地のミドルなどで3連取して21-18。追いつがる韓国もサイドなどで得点し、21-20と緊迫したゲーム展開が続く。</p> <p>その後、守り合いとなり、両チームのエースが得点するも、川上がラストシュートを決め、24-22、勝利をもぎ取った。</p> <p>women of the matchは、尾辻素乃子が獲得。</p>

報告記入者 :

佐藤 晃